

学校経営ビジョン（令和3年度・2021年度）

生徒が将来をよりよく生きていくために学校が果たす役割は「生徒が明るく主体的に活躍できる場と、安心安全の学びの場を機能させることである」と考える。たとえ失敗してもそれを乗り越え、自分の将来を切り開き、与えられたところで誠実にまじめにこれからの時代を生き抜く人間力のある生徒諸君の道標となるよう、以下の教育目標を設定し、「誇り高き 高鍋プライド」を持った高校生と全国に知れ渡るよう、日々の教育活動をおこなっていく。

1 教育目標

- 生徒一人ひとりがもてる力を十分に発揮して、自己実現に邁進する力を育む。
- どんな大変な時でも、自ら一步を踏み出せる自己復元力をもった、前向きな人間力を育む。
- 社会に貢献できるたくましい人材を育成する。

2 基本方針

- めざす学校像
 - 普通科・探究科学科・生活文化科の3つの科が伝統を守りつつ、一緒になって人財の育成に挑戦していく学校
 - 保護者、地域、同窓会との連携による信頼され愛される活力ある学校
- めざす生徒像
 - 自ら求めて学び、高い志をもって、前向きに考えて目標に挑戦し続ける生徒
 - ニッコリ笑って、「先生！大変だけど楽しいちゃが」と言える高校生活をする生徒
 - 真面目に誠実に取り組み、苦労している人にはさりげなく手を差し伸べる生徒
- めざす教職員像
 - 生徒をやる気にさせて、自己肯定感を育み、自らも謙虚に学び続ける教職員

3 令和3年度の重点目標と取組内容

（1）確かな学力の向上と進路実現

- ① 基礎基本を確実に定着させ、「わかった！」と自分が感じて、自ら学んでいく姿勢を身に付けさせる。
- ② 授業中は、生徒が自ら考える質の高い授業を創造する。
- ③ 「難しいことを易しく、易しいことを深く、深いことをおもしろく」というわかる授業を推進する。
- ④ 高みに挑戦する気概を持つ志の高い生徒を育成する。
- ⑤ 自学自習ができる学習環境を整備する。
- ⑥ 難関大学をはじめとして進学や就職に合格する学力を育成する。そのためにも一生懸命に努力する人材を育成する。
- ⑦ 自立した人間となるためのキャリア教育を推進する。

(2) 豊かな心の醸成と基本的な生活習慣の確立

- ① 心からの笑顔の挨拶ができる生徒を育てる。
- ② 命を大切にする教育の推進を図る。(いじめゼロ)
- ③ 環境美化・環境整備の充実を図る。(師弟同行の実施)
- ④ 自己有用感に気づかせる教育的仕掛けを実践する。

(3) 地域に開かれた信頼され活力ある学校づくり

- ① 地域との積極的な協働とホームページや明倫等による広報活動をさらに充実させる。
- ② 中高等の連携強化による中高一貫した教育を推進する。
- ③ P T A・同窓会との連携強化による信頼関係を構築する。

(4) 自主的で自律的な自己の確立と文武両道の推進

- ① 自ら求めて学ぶ生徒にする。
- ② 目標に挑戦し続ける生徒にする。

(5) 教職員の資質向上

- ① 授業研究、(研修の場としての)教科会の運営、共通テストや難関大学の入試問題研究等をおして、教科指導力(教材研究力・授業構築力・発問力・作問力)を向上させる。
- ② 課題の出し方、課外の在り方、小テスト・対外模試の効果的な活用等を研究する。
- ③ 同僚性・協働性・O J Tの推進による教職員のチーム力を向上させる。
(担任業務、部や学年業務は、目配り・気配り・ワークシェア)
- ④ 生徒指導リテラシー、進路指導リテラシーを互いに高めあうような学校文化・学校風土の醸成